平成 2 9年11月16日 伝統産業振興室 越村 TEL:076-225-1526 (内 4465)

石川県立伝統産業工芸館企画展 ニャンてこった!ネコ展

取材のお願い

石川県立伝統産業工芸館では、企画展「ニャンてこった!ネコ展」を開催致します。可愛らしい姿と、自由気ままな仕草で人々を惹きつける「猫」。今回の企画展はそんな「猫」をモチーフにした伝統的工芸品を紹介します。

昨今は空前の猫ブーム。猫にちなんだ製品や商品が、多くの若者の心をつかむ中、当企画展は そんな人気者の「猫」をモチーフにした伝統的工芸品を紹介することで、若者が伝統的工芸品に 対して抱く「とっつきにくさ」を払拭し、親しみを持つきっかけとなることを目指します。

愛らしい猫の姿をした工芸品等を見て驚いたり笑ったり、楽しみながら鑑賞することで伝 統的工芸品に親しみを感じてもらいたいと思います。

また、展示作品と本物の猫がコラボレーションした写真を展示するなど「猫と工芸品に癒されるくつろぎの空間」を館内に演出します。

 \Diamond **タイトル**:ニャンてこった!ネコ展

◇主催: 石川県立伝統産業工芸館

◇内容紹介:窓や階段、机などを配置し、部屋に見立てた展示室内に石川県在住作家の猫をモチーフにした作品を展示。あわせて本企画連動の体験ワークショップを実施。

◇出 展 者: 伊能一三(漆造形)、うるしアートはりや(山中漆器)、漆 夢工房 清里(輪島塗)、江本三紀(ガラス)、北尾正治・マキ(九谷焼)、香田昌恵(陶磁器)、米谷彰能(九谷焼)、庄田春海(九谷焼)、スズキサト(陶磁器)、田辺京子(九谷焼)、トクイアヤ(布・アート)、中島めんや(郷土玩具)、中村陶房(陶磁器)、ニシカワアヤコ(紙・デザイン)、弘田朋実(藍染)、吉本大輔(加賀友禅)、ヨロコビ to(葉書)

◇イベント:① 「漆蒔絵でアクセサリーづくり」体験

講師:うるしアートはりや

期日:2017年11月18日(土)10:00~15:00

場所:石川県立伝統産業工芸館 1Fエントランス

②「陶器でねこランプシェードづくり」体験

講師:中村陶房

期日:2017年12月9日(土)10:00~15:00

場所:石川県立伝統産業工芸館 1Fエントランス

◇会 期:2017年11月17日(金)~12月18日(月)

9:00~17:00 (最終日は15:00終了)

※12月7日(木)、12月14日(木)休館

◇会 場:石川県立伝統産業工芸館 2F 第 3 企画展示室

◇入 場:1F無料

2F 有料 大人(18歳以上)¥260、65歳以上 ¥200、小人(17歳以下) ¥100 障害者手帳の保持者とその付き添い1名 障害者手帳の提示により無料

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

石川県立伝統産業工芸館 金沢市兼六町 1-1 12.076-262-2020

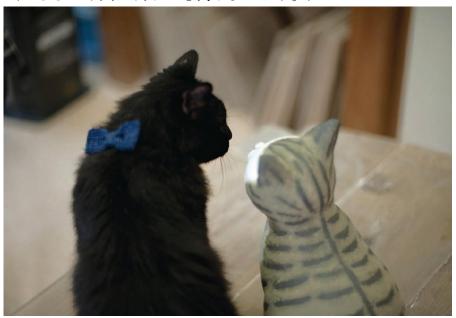
http://www.ishikawa-densankan.jp 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト 広報担当 E-mail:info@ishikawa-densankan.jp

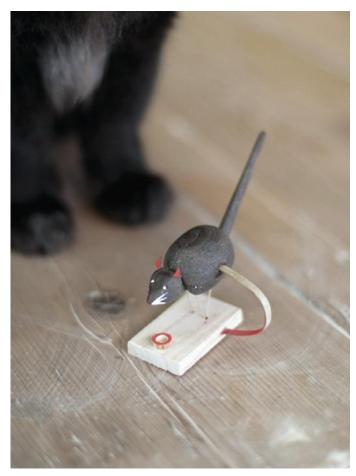
企画展「ニャンてこった!ネコ展」フォト

○チラシ表面(石川の伝統的工芸品と猫を組み合わせたイラスト)



○猫に関連する工芸品と本物の猫の写真 (こちらの写真は展示でも掲示致します。)





上:中村陶房さんの陶器の猫と藍染作家・弘田朋実さんの蝶ネクタイを付けた黒猫。

下:郷土玩具の米喰いねずみと猫。